

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年 5 月 2 日

【会社名】 インターライフホールディングス株式会社

【英訳名】 INTERLIFE HOLDINGS CO. , LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 金澤 正晃

【本店の所在の場所】 東京都北区田端新町二丁目 4 番 7 号

【電話番号】 03(3810)7111(代表)

【事務連絡者氏名】 広報・I R 室長 正野 達好

【最寄りの連絡場所】 東京都北区田端新町二丁目 4 番 7 号

【電話番号】 03(3810)7111(代表)

【事務連絡者氏名】 広報・I R 室長 正野 達好

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目 8 番16号)

1 【提出理由】

当社は、平成25年4月24日開催の取締役会において、子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1)取得対象子会社の概要

1.直接所有する取得対象子会社

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	有限会社マネジメントリサーチ
本店の所在地	東京都台東区柳橋一丁目13番3号
代表者の氏名	取締役 佐々木 宏安
資本金の額	3,000千円(平成24年3月20日現在)
純資産の額	517千円(平成24年3月20日現在)
総資産の額	108,287千円(平成24年3月20日現在)
事業の内容	各種株式の保有、管理、運用

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
売上高(千円)	13,056	6,666	
営業損失() (千円)	3,685	8,769	12,965
経常利益又は経常損失() (千円)	5,111	2,203	2,076
当期純利益又は当期純損失() (千円)	5,111	2,203	2,076

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

2.間接所有する孫会社

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社システムエンジニアリング
本店の所在地	東京都台東区柳橋一丁目13番3号 SEビル
代表者の氏名	代表取締役社長 小林 暉佳
資本金の額	82百万円(平成24年10月20日現在)
純資産の額	754百万円(平成24年10月20日現在)
総資産の額	2,290百万円(平成24年10月20日現在)
事業の内容	劇場、文化ホール等の公共施設の特殊音響設備、映像設備、舞台設備の企画設計、施工の管理保守

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	平成22年10月期	平成23年10月期	平成24年10月期
売上高 (百万円)	1,853	1,847	2,119
営業利益 (百万円)	80	43	111
経常利益 (百万円)	88	95	125
当期純利益 (百万円)	52	53	67

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 当社と孫会社との間には、記載すべき資本関係はありません。

人的関係 当社と孫会社との間には、記載すべき人的関係はありません。

取引関係 当社と孫会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(2)取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、平成25年2月期を初年度とする中期経営計画を策定し、その重点施策の一つとして「新規事業の取り組み強化(M&A等)」を進め、安定黒字化と利益成長、企業価値の向上を目指しております。

店舗内装工事業を中心として、顧客の様々なソリューションニーズを解決し、サポートしていく「店舗のトータルサービス」をより一層強化したいと考え、周辺事業の取り込みを検討してまいりました。

当社グループを取り巻く経営環境は厳しいものがありますが、新規事業を積極的に展開し、事業領域の拡大による利益の確保を図ってまいります。

一方、有限会社マネジメントリサーチは、株式会社システムエンジニアリングの創業者の資産管理会社として、株式会社システムエンジニアリングの発行済株式の70.69%を所有しております。

株式会社システムエンジニアリングは、劇場、文化ホール等の特殊音響設備、映像設備、舞台設備の企画設計、施工管理保守およびホテル、病院向けのペイテレビ事業などを営み、大手ゼネコンを得意先として、音響・照明・映像・舞台設備と異なる4つの分野を1社にて受注できることを強みとしております。

このような状況のもと、当社は、有限会社マネジメントリサーチの株式を取得し、株式会社システムエンジニアリングを孫会社としてグループ化することにより、グループの得意先店舗の音響設備ニーズにも応えられるトータルサポート体制の充実と売上・利益の確保を目的に取得するものであります。

株式会社システムエンジニアリングにおいては、当社グループの顧客へ音響設備などの設置を提案することにより売上拡大を図り、当社グループにおいては、音響設備の提案を行うことにより顧客と幅の広い取引関係を築き、売上拡大と信頼関係の構築が図れると考えております。

両社において、業績の向上、当社グループの収益源の多様化ができると判断し、株式取得をするものであります。

(3)取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

有限会社マネジメントリサーチの普通株式	700百万円
アドバイザー費用等(概算額)	33百万円
合計(概算額)	733百万円